



【すがわら しげる さん】新富／61歳

●昨年から千歳吹奏楽団の指揮者として指導にあたる。元自衛隊音楽隊の指揮者としての経験をもとに心のこもった指導で団員の心を引きつけています。

## 吹奏楽を通じて音楽に親しんでほしい

### 定

期コンサートやイベントなどの演奏でたくさんの方の市民に親しまれている千歳吹奏楽団。菅原さんは昨年からは指揮者として吹奏楽団の指導にあたっています。

吹奏楽との出会いは中学3年生のとき。学校に置いてあった吹奏楽器に触れているうち、その魅力に引き込まれたそうです。

「吹奏楽を続けたいと思い高校卒業後自衛隊の音楽隊に入隊しました。それ以来、退官するまで音楽隊一筋に歩んできました」と話します。

退職後、千歳吹奏楽団の指導を始めました。それまでの職業集団としての吹奏楽団ではなく、市民が団員の市民

活動としての吹奏楽団です。学生から社会人まで幅広い層の方が団員で、毎日の練習ができない方もたくさんいます。吹奏楽団としての練習も週に2回です。わずかな時間で音あわせをはじめ練習をこなさなければなりません。

「団員は吹奏楽を心から愛している時間を惜しまず練習に参加します。やる気のある方ばかりなので、とても指導のやりがいがあります」と話します。向上心を保つためには、技術の向上が実感できるように指導することが大切という菅原さん。

「少し難しい曲にも挑戦しています。今の技術を少しずつ向上させ、数年後、気がつくと非常に高度な吹奏楽団にな

っていたと感じてもらえるようにしたい」と団員への想いを話します。

「もう少し団員を増やしたいと考えています。通常吹奏楽の曲は演奏者が50人〜55人用です。千歳吹奏楽団は34人と少人数で演奏していますので、団員を増やしてより広がりのある魅力的な演奏をしたいですね」と話します。

「吹奏楽の演奏会に一度来てくださいます。鑑賞することで心にゆとりが生まれます。また興味があれば楽器に触れてみてください。その魅力に惹かれると思います。音楽に限りますが、趣味を持つと潤いのある楽しい生活を送ることが出来ます」とやさしい笑顔で話してくれました。

人のいる風景

SCENERY OF PEOPLE



菅原

SHIGERU  
SUGAWARA

茂

さん